

報道関係者各位

2025年10月21日(火)

リックス株式会社

代表取締役社長執行役員 安井 卓

(証券コード：7525 東証プライム 福証)

水族館×IoT

当社IoT製品を横浜・八景島シーパラダイスの水族館に導入いただきました
～設備点検の業務効率化に貢献～



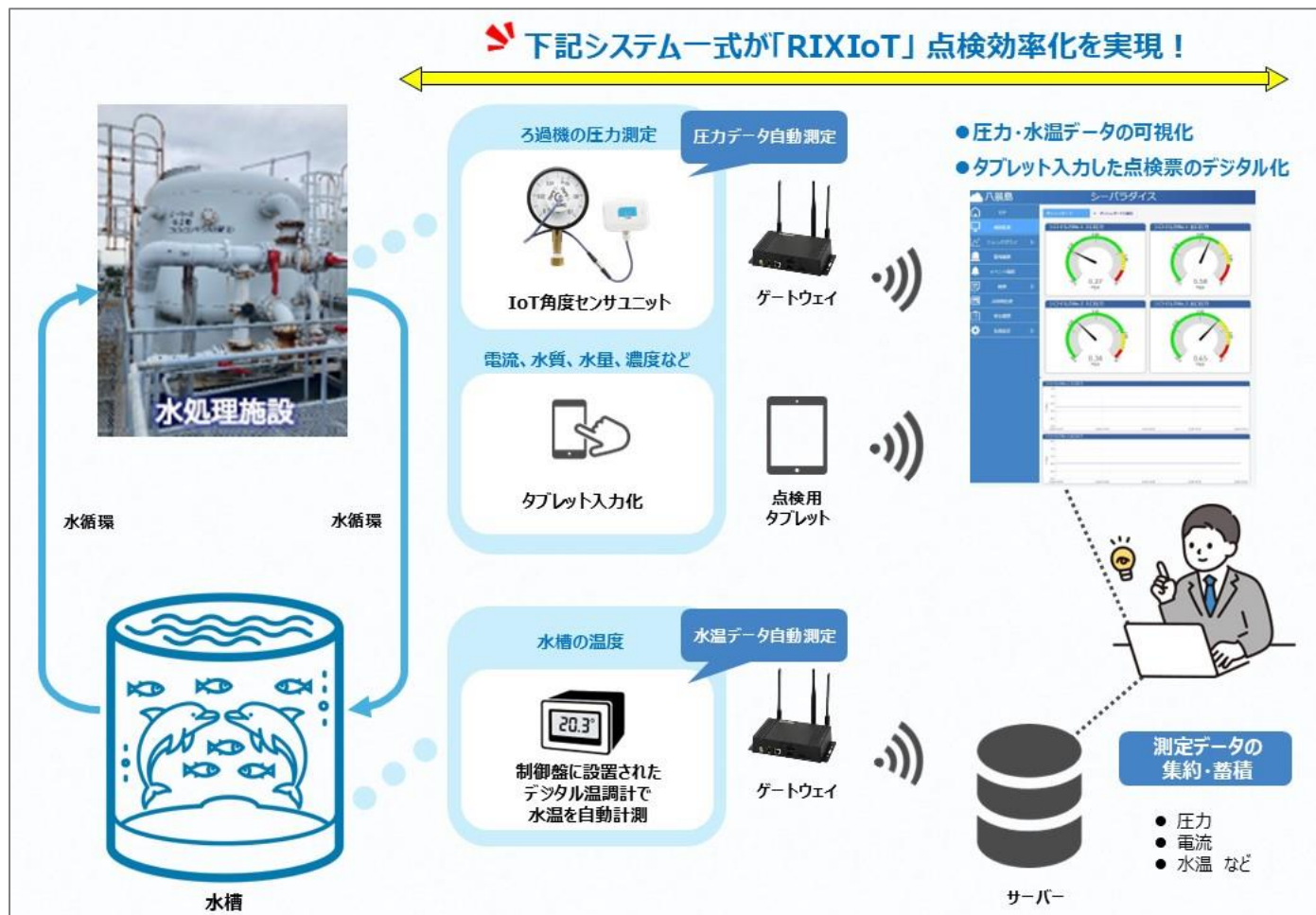
写真：当社IoT製品（RIXIoT）を導入いただいた横浜・八景島シーパラダイス「ふれあいラグーン」（同社提供）

国内外の産業界を下支えする”メーカー商社”であるリックス株式会社(本社：福岡市博多区、代表取締役社長執行役員 安井 卓、以下 当社)はこの度、株式会社SiRC（本社：大阪府大阪市、代表取締役CEO：高橋 真理子）、ウィットシステムズ株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役：石川 清）とともに、生産現場のIoT化を実現する「RIXIoT（リクシオット）」を株式会社横浜八景島が運営する横浜・八景島シーパラダイスの水族館に導入いただきましたことをお知らせします。RIXIoTの水族館への導入事例は当社として初となります。

■取り組み概要

横浜・八景島シーパラダイス内の水族館のうち、生きものたちとふれあい体験が楽しめる「ふれあいラグーン」の水処理設備に RIXIoT を導入いただきました。この設備はろ過や水温管理を行い、水槽内の水質を維持する役割を担っています。

導入前は1名の担当者が1日2回合計3～4時間、設備の各点検箇所を目視で確認し紙の点検表に記録していたため、個人差による測定値のばらつきや記入漏れ、点検にかかる時間が課題でした。2025年5月より RIXIoT を導入いただいたことで、一部点検作業が自動化され、正確な測定ができ、さらに約40%の点検時間削減につながりました。また、データを一元管理できるようになったことで、水温の上下など、設備の状態変化の把握や測定データの蓄積がしやすくなりました。



ふれあいラグーンに導入した RIXIoT の構成図



写真：圧力を自動計測するセンサ



写真：紙入力からタブレット入力への移行によるデータ管理の効率化

■お客様の声

「RIXIoT に搭載されている角度センサの精度および、希望するろ過機の台数に対応可能なデータ自動収集システムが導入の決め手となりました。」「既存設備の状況に応じた的確かつ柔軟なご提案を頂きました。」

■当社の今後の展望

- ・ 横浜・八景島シーパラダイス内の水族館における他エリアの IoT 化
- ・ 同様の業務課題を抱える全国各地の水族館への RIXIoT 導入

■RIXIoT について



製造現場の生産設備・モータ・ポンプ・センサー等を一元監視できる IoT リモートソリューションです。運用保守や現場作業員削減はもちろん、取得データを活用した傾向監視や製品開発も可能です。

▼RIXIoT 詳細はこちら

今回横浜・八景島シーパラダイスに導入いただいた RIXIoT には、SIRC 社の IoT 角度センサユニット およびウィッドシステムズ社のデータ自動収集システムが搭載されています。

■当社について

当社は、鉄鋼、自動車、電子・半導体、ゴム・タイヤ、工作機械、環境、紙パルプ、高機能材、食品業界向けに、産業機械や部品・サービスを提供しているメーカー商社です。

企業名	リックス株式会社
本社所在地	福岡県福岡市博多区東比恵 1 丁目 4 番 10 号 S-GATE FIT 東比恵 5 階
創業	1907 年(明治 40 年)
代表者	安井 卓（代表取締役社長執行役員）
証券コード	7525（東証プライム / 福証）
当社 HP	https://www.rix.co.jp/ （事業紹介： https://www.rix.co.jp/about_rix/ ）

■本プレスリリースに関するお問い合わせ

リックス株式会社

経営企画部 IR・広報グループ

TEL：092-688-6168 E-mail：irkoho@rix.co.jp